

番号 02921

登録識別情報等通知書

自動車登録番号		登録年月日		初度登録年月		車台番号							
100-エ		令和5年11月27日		平成7年4月		本[94]525本							
車名		名		型		式		原動機の型式					
東急		[191]		TL252A-133									
所有者の氏名又は名称													
所有者の住所		[14862]											
自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状		乗車定員	最大積載量		車両重量		車両総重量			
普通	貨物	事業用	セミトレーラ		[034]	25000kg		9220kg		34220kg			
総排気量又は定格出力	燃料の種別		型式指定番号	類別区分番号	長さ	幅	高さ	前前軸重	前後軸重	後前軸重	後後軸重		
					919cm	299cm	170cm			3770kg	3760kg		
有効期間の満了する日	令和6年3月4日												
備考					軸重を表示すること。、*けん引車*三菱PJ-FV50JHR, KL-FV50LHR, KL-FV50NHR, 三菱QDG-FV50VJR, QKG-FV60VJR, *第五輪荷重*8,090kg以上のものとする [シリアル番号] TL252A-133-S1289 以下余白								
[一時抹消登録] 自動車重量税 非課税 *保安基準緩和* [認定年月日] 令和4年2月3日 [基準緩和期限] 令和6年3月4日 [中部運輸局] 817 [緩和事項] [002] 幅, [004] 車両総重量, [005] 軸重, [056] 隣接軸重 [制限事項] [022] 被けん引自動車の後面には、幅を表示すること。、 [024] 被けん引自動車の後面には、車両総重量を表示すること。、 [025] 被けん引自動車の後面には、軸重を表示すること。、 [031] 積載物品は、長大又は超重量で分割不可能な単体物品であること。、 [092] 運行にあたっては、道路交通法及び道路法を厳守すること。、 [094] けん引自動車には運行記録計を備え、運行状況の記録をすること。、 [096] 被けん引自動車の後面には、隣接													

裏面もご覧ください。

登録識別情報



令和 5年 11月 27日

運輸支局長

車両ID T9463PV5652200

- 本通知書は、再発行できませんので大切に保管して下さい。
(新規登録、輸出の届出等の際に必要になります。)
- 本通知書の自動車を譲渡するときは、本通知書を譲受人に譲渡して下さい。

東急車輛製造株式会社 股

改造自動車等審査結果通知書

指示事項:

主要諸元比較表

〔改造、**試作**、組立〕

[illegible]

注1. 主要部元比較表右側()内の改定、改作、修正は該当するものを○で囲むこと。
注2. 能力修養等計画に必要としないものは一、省略したものは×を記入すること。

注2. 能力は要する計算機に必要としないものは、省略したものは X を記入すること。

555

注 炭田はV-EX27J型トラクターと連結時の計算値を示す

試作
改造 概要說明書

目 的	当該車両は建設機械の安全輸送を計る為に新たに製作したものである
車 体	
軸 距	重量配分の適正化を計るために第5軸から $5650 + 1200 = 6850mm$ とした
輪 距	$2430mm$ とした。
原 動 機	
動力伝達装置	
走 行 装 置	主レール後部下面にトラニオンブラケットを取付けそれにトラニオン軸を通しその軸を中心にして上下に揺動するウオーキングビームを取付け、その両端に取付けられた車輪にテーパローラベアリングをはめ合せて車輪のホイールを支える。
操 縦 装 置	
制 動 装 置	(主ブレーキ) 気圧・内部拉張式ブレーキシューアンカーピン形式 (駐車ブレーキ) フレームの側レールに取付けられ、ノブを押し、スプリングレキが掛かる。 牽引車と分離した時、制動がかかる非常中継弁を取付けている。
懸 架 装 置	ウオーキングビーム方式 トラニオン軸を中心にして前後に揺動し、ウオーキングビームのスピンドルを中心にして左右に揺動する構造である。
連 結 装 置	東急 TL2555 型セミトレーラ(6自 牽第 184 号)型自働車 第 10999 号)と同一のものを使用している。 JIS-D-6602 に準じて製作してある。
車 わ く	全体の構造は梯子型で、主レールとアウトリガー及びクロスメンバーとは電気溶接で組まれており、前部の下面にキングピン、後部に車軸取付の装置を付けている。
そ の 他	

(A列3番)

(出社人 日本日鉄鋼本社工業会)

